

岩手沿岸南部広域環境組合議会会議録

令和3年2月定例会

第1号

岩手沿岸南部広域環境組合事務局

令和3年岩手沿岸南部広域環境組合議会2月定例会会議録

令和3年2月22日月曜日

議事日程 第1号

令和3年2月22日（月） 定例会

午後3時7分会議を開く

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 議長の報告
- 第4 管理者の報告
- 第5 議案第1号 令和2年度岩手沿岸南部広域環境組合会計補正予算
(第1号)
- 第6 議案第2号 令和3年度岩手沿岸南部広域環境組合会計予算

以上

本日の会議に付した事件

- 第1 会議録署名議員の指名.....3
 - 第2 会期の決定.....3
 - 第3 議長の報告.....3
 - 第4 管理者の報告.....3
 - 第5 議案第1号 令和2年度岩手沿岸南部広域環境組合会計補正予算
(第1号)4
 - 第6 議案第2号 令和3年度岩手沿岸南部広域環境組合会計予算.....6
-

出席議員（12名）

議長	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君
副議長	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君
1番	伊菅	藤野	力	也	紀	作	幸	勝	悦	徳	市
2番	阿野	野部	広	広	俊	忠	正	康	幸	堅	一
4番	水東	田野	俊	也	作	勝	徳	幸	祐	祐	明
5番	東遠	梅藤	也	也	勝	徳	市	徳	愛	愛	久
6番	東東	藤	治	治	一	徳	市	一	英	英	治
7番	阿古	部	治	治	明	久	久	久	泰	泰	治
8番	古船	川	君	君	久	治	治	治	君	君	君
9番	船	砥	君	君	君	君	君	君	君	君	君
10番	藤	倉	君	君	君	君	君	君	君	君	君
11番											

欠席議員（1名）

3番 中野貴徳君

説明のため出席した者

管理 者	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君
副管理 者	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君
副管理 者	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君
副管理 者	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君
副管理 者	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君
事務局長	野	田	武	則	明	太	三	一	勝	人	章
事務局次長	戸	田	公	明	太	三	一	勝	人	君	君
会計管理者	戸	羽	公	英	太	三	一	勝	人	君	君
監査委員	平	野	謙	和	三	一	勝	人	君	君	君
監査委員事務局長	神	谷	明	弘	一	勝	人	君	君	君	君
	長	本	英	弘	君	君	君	君	君	君	君
	熊	田	和	君	君	君	君	君	君	君	君
	橋	谷	牧	君	君	君	君	君	君	君	君
	北	本	由	君	君	君	君	君	君	君	君
	澤	田	和	君	君	君	君	君	君	君	君
			勝	君	君	君	君	君	君	君	君

事務局出席者

幹事	和下	賀田	利典	子也	利	利	典	子也	利	利	利
幹事	佐太	藤田	牧由	浩	由	由	由	浩	利	利	利
幹事	紺	田野	和勝	利	和	和	和	利	利	利	利
幹事	松	下	隆	一	一	一	一	一	一	一	一
記											

午後3時7分会議を開く

○議長（伊藤 力也君） 本日の出席議員は、12名で定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。
欠席の届け出は、3番、中野貴徳君の1名であります。
ただいまから、令和3年2月岩手沿岸南部広域環境組合議会定例会を開会いたします。
本日の議事は、お手元の議事日程第1号により進めます。

○議長（伊藤 力也君） 日程第1、本日の会議録署名議員の指名を行います。
会議録署名議員には、岩手沿岸南部広域環境組合議会会議規則第70条の規定により、議長において、9番、古川愛明君、10番、船底英久君の両名を指名いたします。

○議長（伊藤 力也君） 日程第2、会期の決定を行います。
お諮りします。本定例会の会期は、本日1日とすることにご異議ございませんか。
(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長（伊藤 力也君） ご異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は、本日1日とすることに決定いたしました。

○議長（伊藤 力也君） 日程第3、議長の報告であります。
今次、定例会の審議案件として、お手元に配付いたしましたとおり、議案第1号及び議案第2号の2件の送付がありましたので、ご報告いたします。
次に、監査委員から、地方自治法第235条の2第3項の規定に基づく例月現金出納検査の結果報告がありました。
内容はお手元の写しのとおりでありますので、ご了承願います。
以上で議長の報告を終わります。

○議長（伊藤 力也君） 日程第4、管理者の報告であります。
管理者、ご登壇願います。
〔管理者 野田武則君登壇〕

○管理者（野田 武則君） 令和3年2月岩手沿岸南部広域環境組合議会定例会の開催にあたり、岩手沿岸南部クリーンセンターの状況等について、ご報告いたします。
岩手沿岸南部クリーンセンターへのごみの搬入量は、本年度12月末におい

て、22,168 t であり、前年度同期と比較して 95.5% の量となっております。

これは例年よりもやや減少幅が大きくなっていますが、新型コロナウィルス感染症の影響を受け、事業系一般ごみの搬入量について、減少の傾向が続いていることが要因と考えております。

マテリアル及びサーマルリサイクルの状況については、本年度 12 月末においては、スラグが 2,399 t 、メタルが 504 t 排出され、すべて建設資材等に再資源化されております。

ごみ発電については、本年度 12 月末までの発電電力量は、約 1,017 万 kwh で、そのうち委託事業者による電力会社への売り電量は、約 363 万 kwh となっております。

環境対策については、排ガス処理等に万全を期して操業しており、その環境測定値は、基準値を大きく下回っています。また、放射性物質関係の測定結果についても、基準値以下であり、いずれも良好な状況で推移しているところです。

これらの環境測定結果については、当組合のホームページにおいて公表し、地域住民の不安の払拭に努めているところです。

また、多くの方々に環境問題について考えていただく機会として、施設見学等を積極的に受入れておらず、本年度は、新型コロナウィルス感染症対策を施しつつ、12 月末までに管内の小学校を中心に 14 件、326 名を受入れております。

当クリーンセンターにおいては、効率的なごみ処理の促進、資源の有効活用等に努めており、引き続き、沿岸南部地域の循環型社会の構築と安心安全な地域生活の向上に向けて、取り組んで参ります。

本日の定例会には、令和 2 年度会計補正予算第 1 号及び令和 3 年度会計予算の 2 件について、ご提案しております。

よろしくご審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げまして、私からのご報告といたします。

○議長（伊藤 力也君） 以上で管理者の報告を終わります。

○議長（伊藤 力也君） 日程第 5 、議案第 1 号、令和 2 年度岩手沿岸南部広域環境組合会計補正予算第 1 号を議題といたします。

提出者の説明を求めます。事務局長。

〔事務局長 長野勝君登壇〕

○事務局長（長野 勝君） ただいま議題に供されました、議案第 1 号、令和 2 年度岩手沿岸南部広域環境組合会計補正予算第 1 号につきまして、ご説明申し上げます。

別冊となっております令和 2 年度補正予算書の 1 ページをご覧願います。

本補正予算案は、歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ 1,346 万 3 千円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ 16 億 7,969 万 1 千円とするもの

でございます。

補正予算書の2ページをご覧願います。

第1表、歳入歳出予算補正におきまして、本補正予算案の概要をご説明申し上げます。

歳入の主な内容といたしましては、第1款、分担金及び負担金におきまして、令和元年度決算確定に伴う負担金の減額調整並びに本年度施設運営・維持管理委託料の減額のほか、清掃手数料の減額なども合わせまして、構成市町からの負担金については減額計上しております。

第2款、使用料及び手数料におきましては、ごみ処理手数料収入額の減額を計上しております。

第7款、繰越金におきましては、令和元年度決算確定に伴う繰越金の増額を計上しております。

次に、3ページをご覧願います。

歳出の主な内容といたしましては、第1款、議会費におきまして、本年度は、新型コロナウイルス感染症の国内における感染拡大の影響を受けまして議員研修費用の減額を計上しております。

第2款、総務費におきまして、事務局職員の人事費について、職員構成の変化等による減額、財政調整基金積立金について、発電量の減少見込みによる売電収益等の組合還元相当額分の減額及び令和元年度決算確定に伴う繰越金分の増額を計上しております。

第3款、衛生費におきましては、変動委託料単価の下降等に伴う運営・維持管理委託料の減額を計上しております。

なお、ただいまご説明申し上げました補正予算の詳細につきましては、同じ冊子となっております補正予算第1号に関する説明書をご覧いただきたいと存じます。

以上、議案第1号、令和2年度岩手沿岸南部広域環境組合会計補正予算第1号につきましては、地方自治法第292条において準用する同法第96条第1項第2号の規定により提案するものでございます。

以上で提案理由の説明を終わります。

よろしくご審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

○議長（伊藤 力也君） これより質疑を許します。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（伊藤 力也君） 以上で質疑を終わります。これより議案第1号を採決いたします。本案を原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（伊藤 力也君） ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

○議長（伊藤 力也君）　日程第6、議案第2号、令和3年度岩手沿岸南部広域環境組合会計予算を議題といたします。

提出者の説明を求めます。事務局長。

〔事務局長 長野勝君登壇〕

○事務局長（長野 勝君）　ただいま議題に供されました、議案第2号、令和3年度岩手沿岸南部広域環境組合会計予算につきまして、ご説明申し上げます。

別冊となっております予算書の1ページをご覧願います。

本予算案は、歳入歳出予算の総額を14億4,927万2千円とするもので、令和2年度の当初予算と比較いたしますと、2億4,388万2千円、14.4%の減となってございます。

また、一時借入金の限度額については、令和2年度と同額の1千万円としております。

2ページをご覧願います。

第1表、歳入歳出予算におきまして、予算の概要をご説明申し上げます。

はじめに、歳入についてであります第1款、分担金及び負担金は、当組合を構成いたします、釜石市、大船渡市、陸前高田市、大槌町及び住田町からの負担金を計上しております。

施設の管理運営及び組合経費につきましては、均等割10%、令和元年10月から令和2年9月までのごみ搬入実績量に基づいた利用割90%の割合で算定しております。

また、中継運搬に係る経費につきましては、均等割10%、令和2年3月31日現在の人口割90%の割合で計算しております。

これらの算定に基づきまして、13億3,839万3千円を計上しております、令和2年度の当初予算との比較では、2億3,558万5千円、15.0%の減となっております。

第2款、使用料及び手数料につきましては、当クリーンセンターに、ごみを直接持ち込む場合のごみ処理手数料といたしまして、1億1,009万1千円を計上しております。

この手数料につきましては、直接持ち込みできることとしております釜石市、大槌町及び大船渡市の一部持ち込み分を計上しております。

それ以外の陸前高田市、大船渡市及び住田町につきましては、それぞれの中継施設において手数料を徴収することから、組合予算には計上していないところであります。

次に、3ページをご覧願います。

歳出についてでありますが、第1款、議会費は、119万3千円で、令和2年度当初予算額より74万円、38.3%の減となっております。

第2款、総務費は、5,015万1千円で、令和2年度当初予算額より15万7千円、0.3%の減となっております。

第3款、衛生費は、当クリーンセンターの運営・維持管理委託及び中継運

搬委託等に必要な経費 9 億 1,133 万 1 千円を計上しており、令和 2 年度当初予算額より 2 億 4,298 万 5 千円、21.1% 減となっております。

第 4 款、公債費は、平成 20 年度から平成 22 年度までの事業費に係る組合債借入の元金及び利子償還金並びに一時借入金の利子をあわせまして、令和 2 年度当初予算と同額の 4 億 8,559 万 7 千円を計上しております。

第 5 款、予備費は、令和 2 年度当初予算と同額の 100 万円を計上しております。

なお、ただいまご説明申し上げました、令和 3 年度予算の詳細につきましては、同じ冊子となっております予算に関する説明書をご覧いただきたいと存じます。

以上、議案第 2 号、令和 3 年度岩手沿岸南部広域環境組合会計予算につきましては、地方自治法第 292 条において準用する同法第 96 条第 1 項第 2 号の規定により提案するものでございます。

以上で提案理由の説明を終わります。

よろしくご審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

○議長（伊藤 力也君） これより質疑を許します。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（伊藤 力也君） 以上で質疑を終わります。これより議案第 2 号を採決いたします。本案を原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（伊藤 力也君） ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

○議長（伊藤 力也君） 以上で本定例会に付議されました議案の全部を議了いたしました。

これをもちまして、令和 3 年 2 月岩手沿岸南部広域環境組合議会定例会を閉会いたします。ご苦労様でございました。

午後 3 時 23 分閉会

岩手沿岸南部広域環境組合議会議長

伊 藤 力 也

岩手沿岸南部広域環境組合議会議員

古 川 愛 明

岩手沿岸南部広域環境組合議会議員

船 砥 英 久